



庄内 総合支庁 ニュース

平成30年12月号 (偶数月に発行します)



◀ 鳥海山と白鳥 (鶴岡市羽黒町)

国内有数の大規模トラス橋

羽黒山橋(仮称)の橋桁つながる!



主要地方道鶴岡羽黒線で建設中の羽黒山橋(仮称)の橋桁の架設が終わり、最後のボルトを締める桁締結式が10月17日に現地で行われました。

主要地方道鶴岡羽黒線は、鶴岡市中心部と羽黒山や月山を結ぶ重要な観光道路ですが、羽黒町手向地区の山岳区間は道路幅が狭く、急カーブや急勾配であるため、特に冬期間は事故や渋滞が発生しています。このため県では、現道の南側にバイパス道路の整備を進めており、このうち京田川(祓川(はらいがわ))をまたぐ橋が羽黒山橋(仮称)となります。

桁締結式では、吉村知事や皆川鶴岡市長、小中高

生など地元代表者、工事関係者らが最後のボルトを締め、橋長272mの橋桁の架設完了を祝いました。

今後は、コンクリート床版(橋の床の部分)やアスファルト舗装などの工事を予定しています。重要な観光道路であるため、地域の活性化につながるよう、2020年度の供用開始を目指し、着実に工事を進めていきます。

(道路計画課) TEL0235-66-5608



【最後のボルトを締める吉村知事と地元の小中学生】

【撮影者:小橋健一】

「第21回全国農業担い手サミット in やまがた」 鶴岡・田川及び酒田・飽海 地域交流会

「第21回全国農業担い手サミットinやまがた」が11月8日～9日の2日間にわたって開催されました。

8日の国際交流プラザ(山形市)での全体会には全国の農業関係者約2,100名(うち県外参加者約1,300名)が出席し、皇太子殿下ご臨席の下、全国優良経営体表彰やサミット宣言、パネルトークなどが行われました。その後、県内8地域に移動分散し、引き続き情報交換会が開催されました。

庄内地域の2つの会場(グランドエル・サン、ホテルリッチ&ガーデン酒田)では、合

わせて約330名の県外参加者を伝統芸能の披露、地域食材を使った料理や地酒等のおもてなしでお迎えし、地元の担い手農業者との交流が図られました。

翌9日は、鶴岡・田川地域と酒田・飽海地域で各4コースに分かれて現地視察が行われ、先進的、特徴的な農業経営等について活発な質疑や意見が交わされました。

期間中は、つや姫・雪若丸、庄内柿、おぼこサワラなどの農水産物、「食の都庄内」、「美食・美酒県やまがた」等を広くPRしました。

(農業振興課) TEL 0235-66-5496
(農業技術普及課) TEL 0235-64-2103
(酒田農業技術普及課) TEL 0234-22-6521



【ドローン防除の実演】



高校生と地元企業との交流会 in 酒田光陵高校



11月21日(水)、酒田光陵高校で「高校生と地元企業との交流会」を開催しました。高校生に地元企業を知ってもらい、高校又は進学先を卒業した後の地元就職への意識を高めることを目的に、平成26年度から行っています。1年生320名と地元の企業など

45事業所が参加しました。

初めに「酒田MUSIC FACTORY」店長の松浦祐治さんがコーディネーターとなり、庄内で活躍する若手会社員3名が地元の魅力や仕事の楽しさについて語るトークセッションを行いました。

その後、生徒は6～8人ずつのグループに分かれ、参加企業のブースを回り、仕事の内容等について説明を受けたり、質問をするなど、交流を図りました。企業の担当者には同校の卒業生もいて、年の近い先輩から仕事の楽しさや難しさなどを学ぶとともに、各事業所の事業内容



について理解を深めました。

次回は、12月14日(金)に鶴岡工業高校の2年生182名を対象に、鶴岡市マリカ市民ホールで開催します。

(地域産業経済課)

TEL 0235-66-5487



「おいしい魚加工支援ラボ」がオープンしました！！



県産魚介類のブランド化や付加価値向上を推進・支援するための施設「おいしい魚

加工支援ラボ」が水産試験場地内に完成し、10月21日に竣工式が行われました。

「おいしい魚加工支援ラボ」は2階建てで、1階の調理・試作室は、厨房・調

理設備、食品乾燥機、急速冷凍装置などを備えており、県内の漁業者や水産・教育等に関わる皆さんの水産加工品の試作にご利用いただけます。2階は、研修室(収容人数:46名)となっています。

本県の水産分野では初めてのオープンラボです。県産水産物の消費拡大や付加価値向上に向けて、皆さんから大いにご利用いただけますよう、お待ちしております！



(水産試験場)

TEL 0235-33-4382



「おいしい食の都庄内 冬の三寒四温」観光キャンペーン



【天然とらふぐのフルコース】

庄内観光コンベンション協会では、冬期間の観光誘客のため、冬の庄内の海の幸「たら、ふぐ、ずわい蟹」と温泉や地域で開催されている冬のイベ

ント等「温泉、新酒、まつり、雛」を庄内一体としてPRする「おいしい食の都庄内 冬の三寒四温」観光キャンペーンを12月1日から3月31日まで開催します。

なかでも「おいしい食の都庄内 天然とらふぐキャンペーン」では、冬の庄内浜でとれる「天然トラフグ」を地元のお店で楽しめます。刺身「てっさ」のほか、鍋「てっちり」、唐揚げ、皮の湯引き、白子、雑炊、ヒレ酒などいろんな味わい方ができるのがトラフグの魅力です。

そのほかにもプレデスティネーションキャンペーンとして、庄内ガストロミーを堪能できる企画や旬のイベント情報

が満載です。冬の庄内をぜひお楽しみください。

(地域産業経済課観光振興室)

TEL 0235-66-5492

(水産振興課)TEL 0234-24-6045



【大山新酒まつり】

～安全で安心できる交通社会の実現のために～

「第57回山形県交通安全県民大会」



安全で安心できる住みよい交通社会の実現を目指す「第57回山形県交通安全県民大会」が10月17日に庄銀タクト鶴岡(鶴岡市文化会館)において開催されました。

交通安全推進機関・団体関係者

など約900名が参加し、式典では、大会会長である吉村知事のあいさつに続き、長年の交通安全活動に功績のあった方々や、他者の模範となる優良運転者などの交通安全功労者への表彰が行われ、最後に、交通事故撲滅を目指す大会宣言が満場の拍手をもって採択されました。

また、交通安全活動の優良事業発表が行われ、鶴岡地区交通安全協会など、3団体の活動が紹介されました。交差点での街頭指導など、地道な交通安全活動の積み重ねが交通事故の抑止につながります。

交通事故のない安全で安心して暮ら

せる住みよい郷土をつくることは、県民すべての願いです。一人ひとりが交通ルールの遵守を再確認し、交通事故を防ぎましょう。

(総務課防災安全室)

TEL 0235-66-5447



輝けやまがた若者大賞に「酒田おもてなし隊」!

若者の優れた功績や活動を顕彰する、平成30年度「輝けやまがた若者大賞」に「酒田おもてなし隊」が選ばれ、11月26日、吉村知事から表彰状を授与されました。

「酒田おもてなし隊」は、平成26年の「山形デスティネーションキャンペーン(DC)」を盛り上げようと、東北公益文科大学の学生有志が設立し、駅でのお出迎えや観光案内など、おもてなし活動を展開。DC終了後も、JRと連携した「駅からハイキン

グ」を企画してボランティアガイドを務めるなど、庄内の魅力発信に力を発揮しています。



(子ども家庭支援課)

TEL 0235-66-2117

連載

庄内美食美酒発見 ～ジャパニーズウイスキーの誕生～



株式会社金龍が遊佐町吉出に新設したウイスキー蒸溜所が11月から本格稼働しました。県内企業初のウイスキー蒸溜所で、「遊佐蒸溜所」と命名されています。

遊佐蒸溜所で造るウイスキーは、

「TLAS(トラス): Tiny(非常に小さい)、Lovely(かわいい)、Authentic(本物の)、Supreme(最高の)」をコンセプトとしています。遊佐蒸溜所は、ウイスキー蒸溜所としてはとても小規模な蒸溜所で、外観は小さくかわいらしく見えますが、造るウイスキーは本格的かつ最高級の「世界が憧れるウイスキー」を目指しています。

長い年月を経て流れ出る美しく豊かな鳥海山の伏流水と、新鮮で澄んだ空気に恵まれた環境の中で、四季折々の表情豊かな自然の恵みを凝縮した、魅力的なジャパニーズ・ウイ

スキーが、ここ庄内で誕生しようとしています。

<支庁ニュース編集員>

総務課防災安全室 清水 直斗



庄内地区 県・市町合同公売会を開催

11月10日、税金滞納額の縮減を図り、滞納処分(差押)の実態を県民に周知し納税意識の醸成を図ることを目的に、県、庄内地域の市町及び長井市との合同で公売会を開催し、各自治体からは絵画、骨董品、アクセサリ等79点が出品されました。

当日は、雨天にもかかわらず35名の方が来場され、22点を購入いただき、115,707円が税金に充てられました。

今後も税金の未納に対しては、適正に滞納処分を実施し、納税の公平性の確保に努めてまいります。

(税務課)

TEL 0235-66-5430



「あきんどなまか」内閣府特命担当大臣表彰受賞！

鶴岡市の「一般社団法人あきんどなまか」が、子供・若者を育成支援する活動における顕著な功績が認められ、平成30年度「子供と家族・若者応援団表彰」内閣府特命担当大臣表彰を受賞し、11月21日、表彰状を授与されました。



【菅代表理事(右)と橋本理事】

「あきんどなまか」は、高校生と地元企業の職業体験会「WAKU WAKU WORK」を開催し、体験を通じて楽しく地元企業の魅力を伝え、高校生の地元定着や進学後のUターンを増やそうと活躍しています。

(子ども家庭支援課) TEL 0235-66-2117



お知らせ



庄内 Facebook
総合支庁



見てね！

～お手軽防災のススメ～“ローリングストック”はじめよう！

災害は、いつ起こるかわかりません。大きな災害が発生すると、生活に必要な食料や日用品が届かなくなることがあります。

ローリングストックとは、普段使う食料や日用品を、もしもの場合に備えて多めに買って置き、日々の生活の中で古くなったものから使い、使った分を買い足すことで常に新しいものを保存しておくという、新しい災害用備蓄の考え方です。

まずは、ローリングストックで、簡単・手軽に防災、はじめてみませんか。

(総務課防災安全室) TEL 0235-66-4791

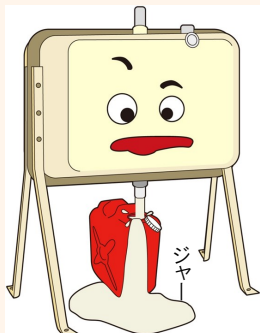


油の流出事故にご注意！

冬は暖房に灯油を使用する機会が増えます。ホームタンクからポリタンクへ小分けするとき、その場を離れ、気づいて戻ったときには流出していたというケースが多くなっています。

- ①ホームタンクから小分け中は、その場を絶対に離れない！
- ②屋根からの落雪や除雪時に配管を傷つけないよう保護する！

油の流出を発見したらすぐに、消防署・警察署・市町・庄内総合支庁へ連絡を！



(環境課) TEL 0235-66-4744

もしも吹雪で車が動けなくなったときは



これから降雪期を迎えるにあたり、除雪作業を適切に実施し、交通の確保に努めてまいります。万が一吹雪などによる交通障害が発生した場合は、皆さんにも次のような対応をお願いします。

車を置いて避難するときは

除雪や救助活動の妨げとならないよう

○連絡先を書いたメモなどを車内の見えやすいところに置きましょう。

○車の鍵はつけたままにしておきましょう。

(道路計画課) TEL 0235-66-5617

